

平成29年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立大新小学校
作成日	平成30年 3月 6日

1 教育目標

豊かな情操とまろやかな英知を育み、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力	健やかな体
重点目標に対する意見	小学校は、子どもたちを介した地域交流の場として、地域で重要な役割を担っている。保護者や地域の方々からはもちろんのこと、遠隔地に住む祖父母からも好評である。学校開放月間にも多数の保護者が学校を訪れており、取組に対するレスポンスも得られている。地域の方との食事会や、保護者や地域の方を招いて開催された音楽会は開催を楽しみにしている声をよく聞くところで、今後も続けていきたい。	ゆたかな心につながる大新小学校の「あいうえお」(あいさつ、いのち、うんどう、えがお、おもいやり)については、先生方の口から聞く機会も多く、教員全員が一丸となって「ゆたかな心」の醸成に取り組んでいるという姿勢を感じる。	個別の学力も大事であるが、当然子どもによって達成度は異なるもので、何より子どもたち自身が、学びや理解を成果として実感し、学びを楽しく感じられるようにしていただきたい。	勉強もスポーツも、健康であってこそ。体を健康に保ち、いろいろなことを吸収してもらいたい。

取組の状況に対する意見	情報発信について、行事が終わるとすぐに更新されるホームページは更新回数も多く、保護者や地域の方々からはもちろんのこと、遠隔地に住む祖父母からも好評である。学校開放月間にも多数の保護者が学校を訪れており、取組に対するレスポンスも得られている。地域の方との食事会や、保護者や地域の方を招いて開催された音楽会は開催を楽しみにしている声をよく聞くところで、今後も続けていきたい。	縦割りの「なかよし活動」の取組では、運動会での見事な応援合戦で昨年の5年生が6年生となり、成長した姿を見ることが出来て素晴らしい。低学年の子どもたちがお世話してくれる高学年の姿に憧れて自分たちの成長につなげていける取組で、今後とも続けていきたい。人権を題材とした授業参観だけでなく、講師を招へいして人権講演を開催するなど、保護者に対しても人権意識を高める試みがあったことがよかった。	小規模校ならではの、子どもたち一人ひとりに目の行き届いた指導がなされている。研究授業の開催結果など学校教育の取組みがホームページに掲載されており、保護者に対しての情報発信も十分なされている。大新太鼓の練習に、ゲストティーチャーを招くなど、子どもたちは本来教職員だけでは与えられなかった体験をさせてもらっている。	なかよし活動の一環である、朝のマラソンなど体力向上に努めていただいている。交通安全教室についても交通安全母の会や育誠会と連携して開催していただき児童だけでなく保護者の交通安全意識も高めていただいた。フッ化物洗口や、歯科検診時に発見された虫歯等の確実な治療を促していただき歯科保健優良校として表彰されたということで、学校と保護者が連携した歯磨き習慣の定着が図られ、成果にも表れた。
検証結果に対する意見	学校の取組の適切さが否定的意見が少ない良好なアンケート結果につながっている。アンケートについては日本語が不自由な世帯からの回答や回収が困難なことを考えると、ほぼ満点に近い結果ではないか。	保護者のアンケート結果ではあいさつの項目で肯定的意見が低めとなっているが、見守りをいただいている方からは、声をかければほとんどの子どもが挨拶を返してくれるという話がありました。縦割りのなかよし活動は、それぞれの学年で得るものがあると思うので、次年度以降も続けていきたい。	勉強の理解、達成度についてアンケート結果では保護者、生徒とも肯定的意見が高い結果となっているが、特に児童の肯定的意見が96%と高いことをもって学校の取組は実を結んでいると考えてよいのではないか。	1、2年生が学級閉鎖したものの、迅速に学級閉鎖の判断をしていたことで学校全体への蔓延が予防されたという点で保護者から感謝の意見があった。
改善方法に向けての意見	保護者の構成から、全世帯からのアンケート回収が困難なことは承知しているが、全家庭から回答いただけるに越したことはないので100%回収目指してがんばっていただきたい。引き続き、地域の方々との交流、情報発信に努めていただきたい。	アンケート結果について、保護者、子どもたち共に肯定的意見が多いものの、肯定的意見の中でも若干保護者が「まあそう思う」の数値が高めとなっているので、分析して次年度の活動に反映していただきたい。	児童のアンケート結果からも小規模校の利点を生かして一人ひとりに目の行き届いた指導がされていると感じる。学習の達成度については保護者によって目標とするレベルが違うため保護者の評価はまちまちとなると思われるので、児童の肯定的意見を指標に向上に努めていただきたい。	引き続き基本的な生活習慣の定着に対する取組をすすめていただきたい。次年度は給食が民間委託されますが、給食をとりまく環境が悪化することがないように配慮願いたい。

3 その他のご意見

<p>来年度は児童数の減少に一旦歯止めがかかる見通しとのことですが、小規模校であることのデメリットはあまり感じられず一人ひとりに目の行き届いた指導がされています。</p> <p>各行事に校長先生、教頭先生以下、各担任の先生方が積極的に参加されており、職員室内での雰囲気の良いが、そのまま各行事の和やかな雰囲気の醸成につながっていると感じます。子どもたちも楽しんで行事に参加できており、保護者から先生方に感謝しているという声をよく聞くところですので、今後も各行事への積極的な参加をお願いしたい。</p> <p>ただ、その一方でいろいろな取組をされることで、特に担任を中心とした先生方の負担になっていないか心配する意見がありましたので、教職員に過重な負担がかかることのないよう配慮願います。</p>
